

東新町・小茂根地域における取組 について

板橋区 都市整備部 都市計画課

1 東新町・小茂根地域における取組の経緯

令和6年度

第1回意見交換会（R6.6.25）

地域特性に即し、求められている需要・ニーズに対応した、持続可能な取組の実現を地元自治体と住民がともに作り上げていく（みんなで一緒に、利用して育てる交通を考える）ための意見交換会

現状・動向などを説明し、将来の不安などの意見交換を行い、地域の課題を把握した。

第2回意見交換会（R6.9.30）

地域住民のアンケート結果からの課題や新たな交通手段を紹介し、再開発などを踏まえ地域の移動手段について意見交換を行った。

第3回意見交換会（R6.12.16）

新たな交通手段のイメージ紹介・現在のバス路線維持について意見交換を行った。

令和7年度

第1回地域交通検討会（R7.5.29）

東新町・小茂根地域において、国際興業バス「池55系統」（小茂根五丁目～池袋駅東口）の路線維持と、空白時間帯における新たに導入可能な交通について、地域との検討を実施した。

第2回地域交通検討会（R7.10.20）

地域の公共交通を補完する資源として介護施設の送迎バスを活用する等の方策について検討
既存の交通手段に加え、新たな乗り物を地域で運行する際の制約条件や運行方法について検討

第3回地域交通検討会（R8.2.18）

新たな交通の実現性の高い運営方法の検討
他地域で実施されている取組の導入可能性の検討

2. 第3回地域交通検討会かわら版 LOGOフォームアンケート

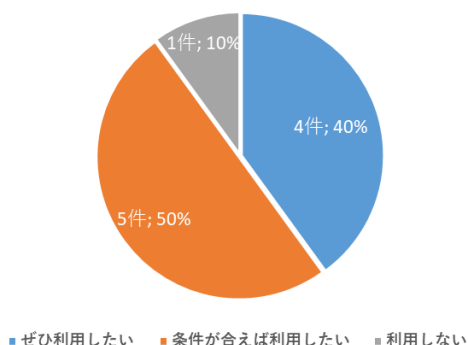
目的：対象地域にお住まいの方を対象に地域の交通手段について一緒に考える。

回答方法：二次元コードからスマートフォンによる回答

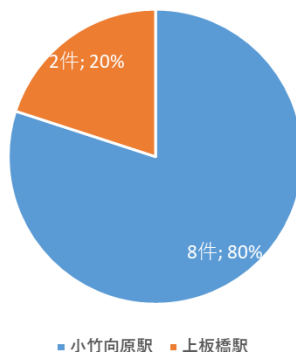
回答者数：10名（東新町・小茂根地域の回答データのみ計上）

主な質問項目：ワゴン車を利用した「新たな乗物」について、乗って行きたい駅、利用したい曜日、平日のバス空白時間に利用したい時間帯、地域の皆様ができること。

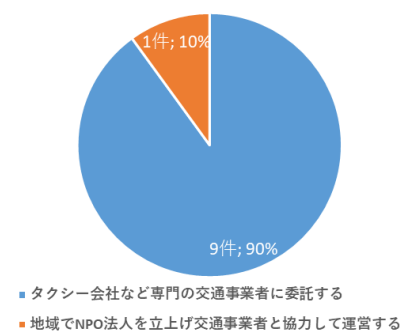
ワゴン車を使った新たな交通を利用したいか



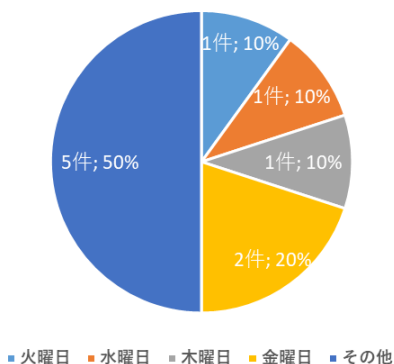
どちらの方面の駅へ行きたいか



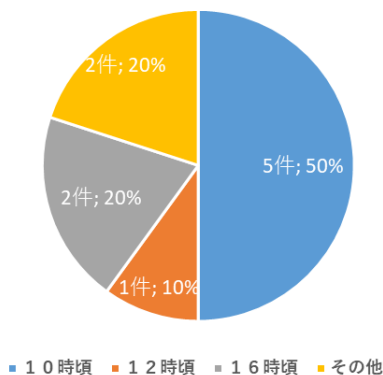
新たな乗物の運営方法について



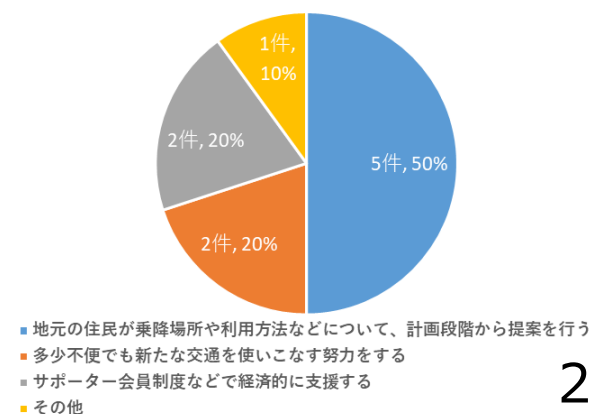
利用したい曜日は何曜日ですか



平日のバス空白時間に利用したい時間帯は何時頃ですか



地域の皆様ができることについてお答えください



3. 第3回地域交通検討会 地域資源の活用（白ナンバー車両の活用） 資料抜粋

《事例紹介：デマンド型》

「奥武蔵らくらく交通」
(飯能市ホームページ)



○飯能市「奥武蔵らくらく交通「ラクタク」」

- ・ 運行方法：地域住民の日常利用や各地域拠点までの移動手段として運行し、一部区間でフリー乗降が可能。
- ・ 運行頻度：交通空白地有償運送／予約型区域運行
- ・ 運賃：初乗り2kmまで500円 以降1kmあたり100円加算(地元料金)
以降1kmあたり300円加算(一般料金)
- ・ 使用車両：ドライバーの持ち込み車両
 - ※自動車保険は個人で加入している保険とNPO法人向けの保険に加入している。
- ・ 運行事業者：地域住民で構成されたNPO法人奥武蔵グリーンリゾート

運行地域は鉄道が通っているが、バスなどの公共交通が整備されておらず、鉄道までのアクセスと高齢化の進む地域という課題がある。地域住民の日常生活における移動手段の確保を目的としているため、対象者・対象地域を限定している。